

県競技会参加についての注意事項

【一般の県大会】

1. 参加申込みについて

- (1) 申込みは⑥⑨とも2週間前までにMRSにより申込む。ただし上位大会の作成が遅れた場合は公開が遅れることもある。締切日を過ぎた場合は、理由のいかんによらず受付はしない。
- (2) 天皇杯・皇后杯を除いてオープン参加とする。
- (3) 6・9人制共に選手は18人以内の申込みとし、試合ごとに6人制は14名、9人制は15名を登録する。当日、スタッフ変更は認めるが選手変更は認めない。また、予選会に出場（大会に登録）した選手は、上位の県大会で他チームから出場することはできない。詳しくは全国大会の要項を参照すること（国スポは別途要項を県協会HPに提示する）。
- (4) ベンチスタッフをおくチームについて、MRS申込時に資格が確認できない場合は、有資格者証の写し（写真ファイル等）の送付または大会当日に資格証の提示を義務づける。また、有資格者を変更する場合も同様に行う。
- (5) 参加費は原則MRS収納代行により徴収する。なお、クラブカップ、クラブリーグは、事前に指定された口座へ振込を行う。大会参加申込は、参加申込（MRS）と参加費振込にて完了とする。参加費は下の表のとおりとする。

大会名	区分	参加費	大会名	区分	参加費
全日本小学生	支部	7,000円	⑨東海選手権	県	12,000円
県小学生新人	県	8,000円	⑨全日本総合		
中学生新人	県	10,000円	⑥中部総合・⑥県選手権	県	12,000円
全国ヤングクラブ	県	10,000円	⑨社会人東・国スポ成年		
県高校選手権	支部	7,000円	天皇杯・皇后杯	フリー	4,000円
全日本高校選手権	県	7,000円		県	12,000円
⑥⑨クラブカップ	県	12,000円	全国ママさん	支部	9,000円
⑥⑨クラブリーグ			東海ママさん	県	12,000円
⑨実業団リーグ	県	11,000円	マスターズ	県	12,000円
⑨実業団選手権	県	10,000円	ビーチ国スポ少年	県	3,000円

2. 組み合わせ抽選会等について

- (1) 一般・実業団は、競技委員会において、原則として申し込み期限の翌日に行う。
- (2) 参加チームが3チームのときはリーグ戦とし、4チーム以上のときはトーナメント戦とする。全競技とも3セットマッチで行う。試合時間が大会期日で消化できないおそれがある場合は、促進ルールを採用する。
- (3) 抽選について（以下の手順で、競技委員会にて責任抽選を行い、組み合わせ表に記載する）
 - ① シード権の移行・・・前年度同一大会の上位4チームをシードする（2012年より）
 - ② 第1シード → 前大会の優勝チーム
第2シード → 前大会の2位チーム
第3（4）シード → 1（2）位に負けた準決勝進出チーム
 - ③ 参加チーム数によりリーグ戦またはグループ戦を行い、その後に決勝トーナメントを行う。その場合、シードチームが入ったリーグまたはグループの最上位チームをシードとする。
 - ④ リーグ戦またはグループ戦を行う場合は、予め決勝トーナメントに予選の順位を組み込む。
 - ⑤ 6人制でVリーグチームが参加する場合（中部総合・国スポ）は特別にシードすることがある。

3. チーム構成について

- (1) 1チームは監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名（9人制は15名）とする。ただし、国スポは実施要項による。なお、実業団・大学は部長のベンチ入りを認める。監督・コーチ・マネージャーは規定の（直径6cm程度の円台に字をつけた）「監・C・M」のマークを明確に判別できる位置（左胸部が望ましい）につける。
- (2) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は（財）日本スポーツ協会に基づく有資格者とする。有資格者がいない場合は、ベンチスタッフを置かず、選手のみで出場すること。
全国、ブロック大会参加チームはMR Sにてベンチスタッフ登録を行う（連盟規定による）。

4. 開会式について

原則として行わないが、天皇杯・皇后杯、クラブカップなど、開閉会式を行う大会もある。なお、公共施設は基本的に9時開館なので、会場に早く来すぎないこと（代表者会議は午前9時15分より行う）。公式練習を開始し、所定のプロトコール終了後、6人制は試合開始時刻までに、9人制は試合開始時刻15分後までに選手が揃っていなければ棄権とする。

5. 登録申込みについて

チーム登録、個人登録ともに、それぞれの規定に従って申し込みをすること（選手登録は、登録手続き後に登録料を支払い受理された時点で有効となる）。

6. 各種大会について

- (1) 天皇杯・皇后杯フリーカテゴリー予選会の参加条件は次の2点である。①会場確保ができること（フリーゾーンが適切に確保できれば可、抽選の結果で使用を決定する）。②C級以上の有資格者である帯同審判員がつくこと。当日帯同審判員が何らかの理由で帯同出来ない場合は失格とする。また、参加チームが多く、1日での開催が困難な場合は抽選により参加チームを決定する。
- (2) 各大会は会場確保・参加チーム数・組合せにより1日間又は2日間開催となる。
- (3) 県予選会から全国大会までの日程や他の大会などを考慮し、チームとして出場可能か参加申込み前にしっかりと確認すること（4月～7月の複数の日程で6人制と9人制が重複等）。

7. その他

- (1) 会場へはできるだけ公共交通機関を利用する。自家用車で来場する際は乗り合わせるようにし、会場駐車場の規則を順守する。
- (2) 上履き、下履きの区別や喫煙は必ず所定の場所で行うなど、マナーをに気を付けること。
- (3) ユニフォーム製作に当たっては規定を遵守する。特に背番号はユニフォームと対照的な明るさで、判別が容易になるよう注意すること。周囲の模様を含め、判別しづらい場合は修正を求められることがある。ユニフォーム規定については愛知県バレーボール協会のHP>競技を参照。
- (4) 台風等の荒天時については、原則通常どおり実施する。ただし、競技会場を避難場所として使用する場合や試合運営に安全が確保できない場合は競技会を中止する。その場合の全国推薦、次年度シード等については別途定めるが、試合を行って順位を決定するよう努め、可能な限り予備日を設定する（別添「荒天時の対応」を参照すること）。
- (5) 天皇杯・皇后杯フリーカテゴリー予選会を除き、試合球は協会が用意する。

【各連盟主催・主管大会】

参加申込み、組合わせ、チーム構成などは、それぞれの連盟の規定によるものとする。ただし、複数のカテゴリーが同一大会に参加する場合（天皇杯・皇后杯予選など）は、大会の要項を参照すること。